

製品名: CD31 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21591**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:83kD;Observed MW:130kD

抗原情報

遺伝子名	PECAM1
別名	PECAM1
遺伝子 ID	5175.0
SwissProt ID	P16284
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

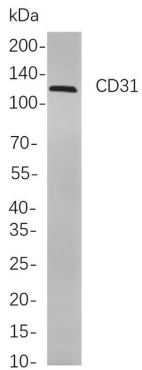
細胞局在: 膜様。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、血小板、単球、好中球、および一部の T 細胞の表面に存在し、内皮細胞間の細胞間接合部の大部分を構成している。このタンパク質は免疫グロブリンスーパーファミリーに属し、白血球の遊走、血

管新生、およびインテグリンの活性化に関与していると考えられる。[RefSeq 提供、2010年5月]

研究分野

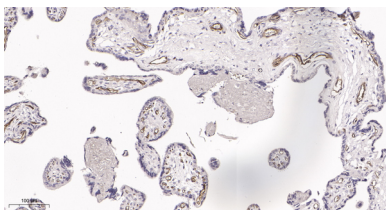
-

画像データ



THP-1 細胞ライセートのウェスタンブロット解析

CD31 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学分析。1、CD31 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈した (4°C、一晚)。2、抗体の回復には EDTA pH 9.0 を使用した (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30分)。